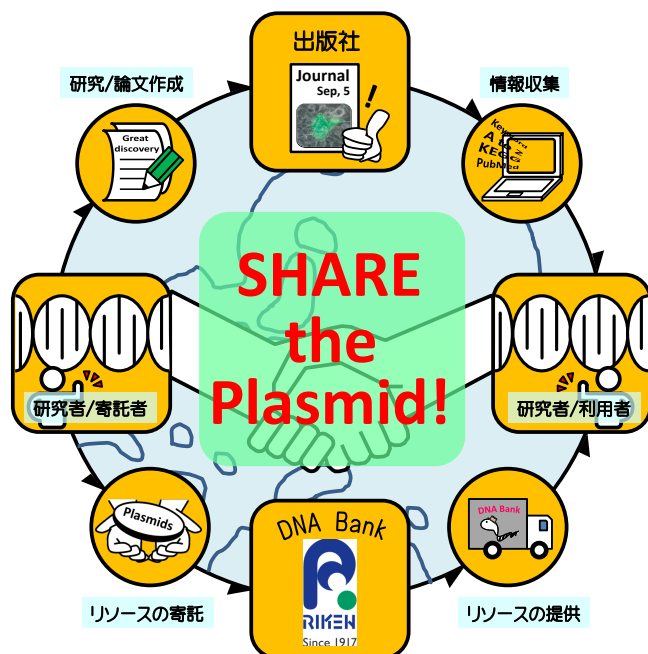


科学の発展のために、プラスミドを世界中の研究者と共有しましょう！
 理研バイオリソース研究センター (BRC)がお手伝いします。

We Need Your Plasmids !



研究に使用し、論文発表されたリソース (実験材料)は、希望する研究者に分与することが求められています。

リソースの共有により、研究結果が再現される機会が増加し、研究全体の精度の向上に繋がります。これは科学の発展のために必要なことです。リソースの共有のために当センターをご利用頂きますようお願いいたします。

理研BRCは寄託されたリソースの増幅と品質検査を行い、

国内外の研究者仲間に送付します。リソースの公開時期の指定など、寄託者のご意向に沿った対応もいたします。寄託に際して、費用のご負担はございません。

DNA BANKへの寄託には、多くのメリットがございます！



共同研究の機会や論文引用回数の増加に繋がります。



貴重なリソースの紛失や散在のリスクから守ります。



リソースのリクエストへの対応、増殖作業などから解放されます。



寄託数に応じたリソースを期限を定めず無償提供します。



寄託に関する
お問い合わせ

<https://dna.brc.riken.jp/ja/kitaku>
 E-mail : dnabank.brc@riken.jp

寄託・譲渡の方法

手続きは3つのステップで完了します。
必要な書類はDNA BANKで作成します。

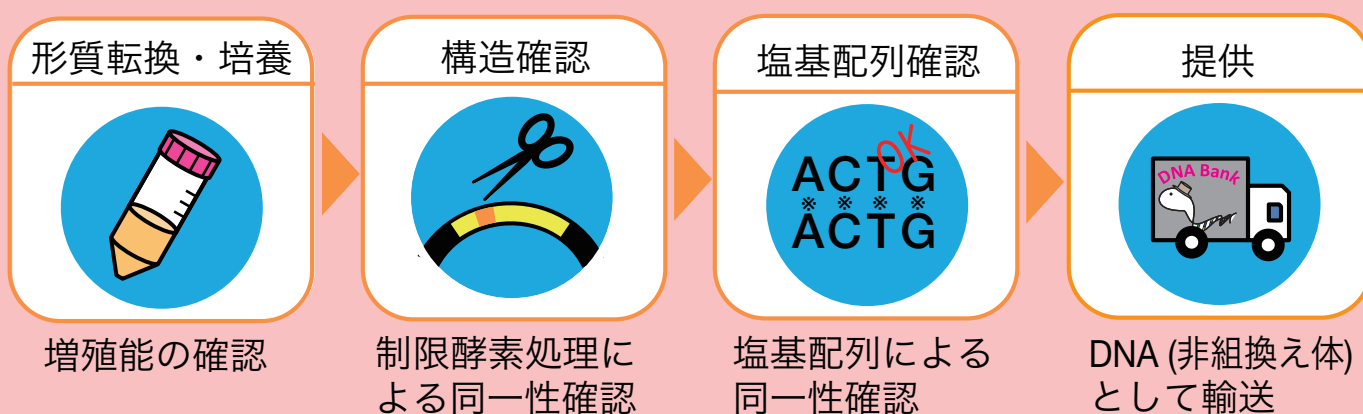


* MTA (Material Transfer Agreement) : 生物遺伝資源寄託・譲渡同意書

寄託または譲渡していただくcDNAクローン、ゲノムクローン、発現ベクターなどのリソースがございましたら、当開発室までご連絡いただくようお願いいたします。

論文投稿と同時にリソースを寄託していただく場合、論文発表までは、リソースを非公開とすることも可能でございます。近年、Nature Publishing GroupやCell Pressなど、多くの出版社や学協会がリソースの共有を求めています。リソースの共有のため当センターをご利用いただきますようお願いいたします。投稿論文に記載するためのリソース番号は、すぐに発行いたします。論文投稿と同時の寄託を是非ともご検討いただきますようお願いいたします。

提供までの流れ (プラスミドクローンの場合)



寄託されたリソースは、制限酵素地図や末端塩基配列の確認後、大切に保存します。当開発室のwebページでカタログを公開し、実験の再現性を確保した信頼性の高いリソースとして研究者コミュニティの要望に応え提供します。



寄託に関する
お問い合わせ

<https://dna.brc.riken.jp/ja/kitaku>
E-mail: dnabank.brc@riken.jp